



「野球しようぜ!!」



あの大谷翔平選手から全国の小学校等にグローブのプレゼントが届く。それも3個ずつ、合計約6万個。そんなニュースから2か月弱。誰もが今か今かと心躍らせていたことでしょう。

小川南小学校にも、ついに届きました。
株式会社ニューバランスジャパンの箱。

いよいよ開封。

右利き用グローブが2個、左利き用グローブが1個入っていました。



本校では、今月、子供たちがグローブを手にする機会を設けます。(具体的な日時については、学級担任から連絡帳等でお伝えします。)さらに、保護者の皆さまにも、授業参観や卒業式等のPTA参加行事の際に同様の機会を設ける予定です。

しかし、大谷選手はこれらのグローブを手にするだけでなく、言うまでもなく記念品として飾るのでもなく、子供たちに使ってほしいと願っているはずです。そのため、体育の授業や休み時間等でも活用し、大谷選手の「野球しようぜ」に積極的に応えていきたいと考えております。

以下は、大谷選手からのメッセージです。

学校関係者各位

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンジェルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介しますためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷翔平

この箱の中には、大谷選手のどんな思いが詰まっているんだろう。
大谷選手が日本の小学生に伝えたいことってなんだろう。

グローブを見たときの、グローブを手にしたときの南っ子の満面の笑みが浮かびます。

さあ南っ子たち、野球しようぜ!